

平成24年11月

漁船海難隻数 (速報値)	
衝突	6
乗揚	0
転覆	0
浸水	0
推進器障害	3
舵障害	0
機関故障	2
火災	2
爆発	0
行方不明	0
運航阻害	0
安全阻害	0
その他	1

合計14隻	
県別 (内訳)	
山口県	1
福岡県	4
佐賀県	3
長崎県	4
大分県	2

漁船人身事故者数	
負傷	2
病気	2
海中転落	0
その他	0
合計4名	

※この内、死亡者2名

県別の表は、各県に所在する海上保安部署において取り扱った海難の合計数を示しています。 ※数値は速報値です。

あなたのお父さんお帰りなさい！
あなたの安全は家族みんなの願いです！

漁船海難防止のために

【出漁前に】

- 運航計画をたてる
- 連絡体制の確保 (携帯電話)
- 気象・海象情報の入手
- **船体・機関の点検**
- 法定書類・備品の確保
- ライフジャケットの着用

【航行中・操業中】

- **見張りの徹底、早めの避航**
- 海上交通ルールの遵守
- 自動そうだの使用に注意
- 飲酒運転の防止
- 居眠り運航の防止
- ライフジャケットの着用
- 天候の急変に注意
- 無理のない操業の実施

11月の漁船海難の状況

11月の漁船海難は、14隻と急増しています。この内、半数近くの6隻が「衝突海難」でした。この漁船衝突海難の原因等を見てみると、6隻中、

- 6隻全ての衝突原因が「見張り不十分！」
- 4隻が衝突時に相手船を視認していない！
- 3隻が操業準備中または操業中！
- 5隻が1名乗り

【教訓！】

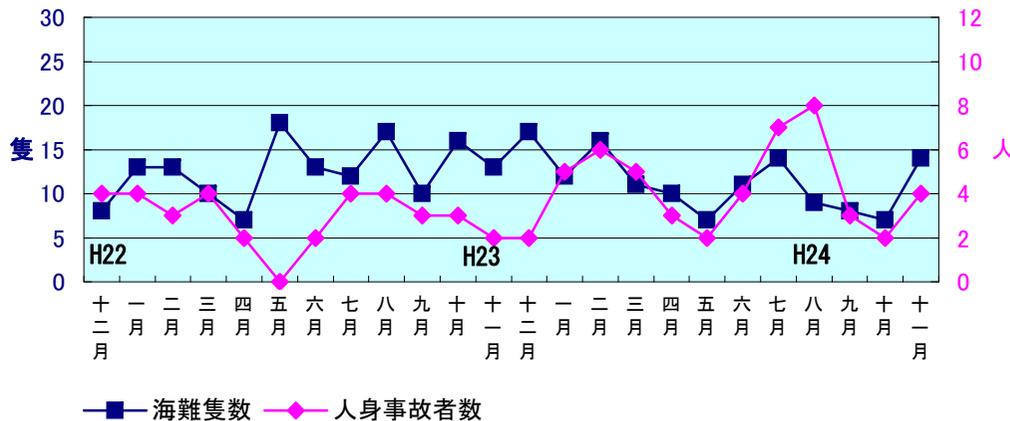
★見張りが大事！操業時でも適切な見張りを！
★早めの避航を心掛けよう！

【機関室から出火！火災海難2隻発生！】

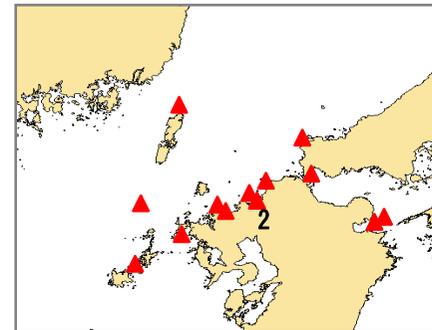
1隻の原因は、油圧パイプ破損でオイルが主機関に引火したため！（もう1隻は火災後、沈没）

【教訓！】機関室内の点検をしっかりと！

漁船海難発生隻数及び漁船における人身事故者数の推移



平成24年11月
漁船海難発生地点



第七管区海上保安本部

漁船海難月報 (速報)

平成二十四年十一月分